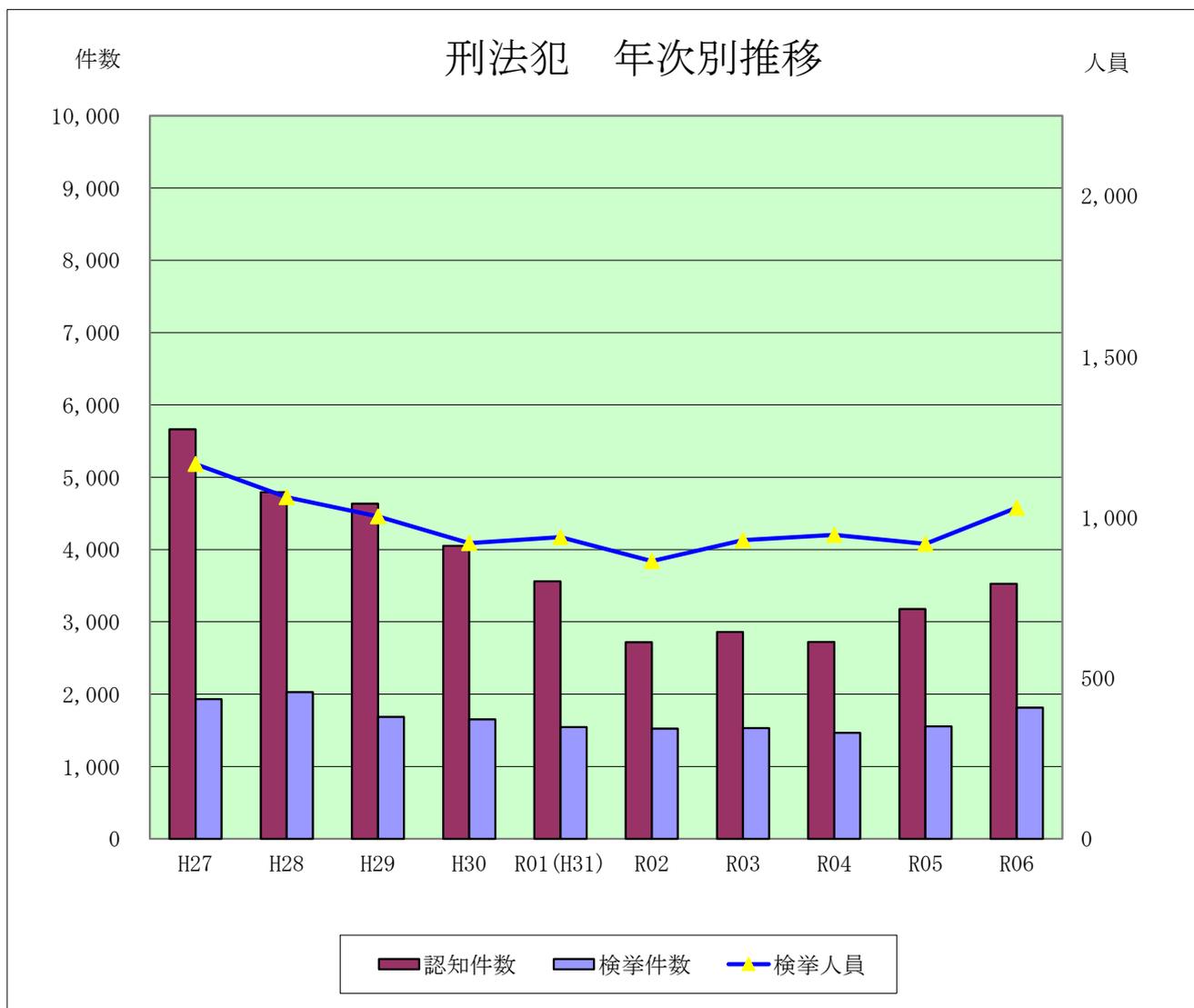


刑法犯の概況

1 刑法犯の年次別推移（過去10年間）

- 認知件数は、平成27年をピークに減少傾向であったが、令和5年から増加傾向にある。
- 検挙件数は、平成28年をピークに減少傾向であったが、令和5年から増加傾向にある。
- 令和6年の検挙人員は、前年同期に比べ112人増加。



	H27	H28	H29	H30	R01 (H31)	R02	R03	R04	R05	R06
認知件数	5,664	4,792	4,635	4,052	3,562	2,719	2,859	2,723	3,179	3,525
検挙件数	1,930	2,027	1,685	1,652	1,545	1,523	1,531	1,465	1,556	1,814
検挙人員	1,166	1,063	1,003	920	939	864	929	946	918	1,030

2 令和6年の刑法犯の認知・検挙状況

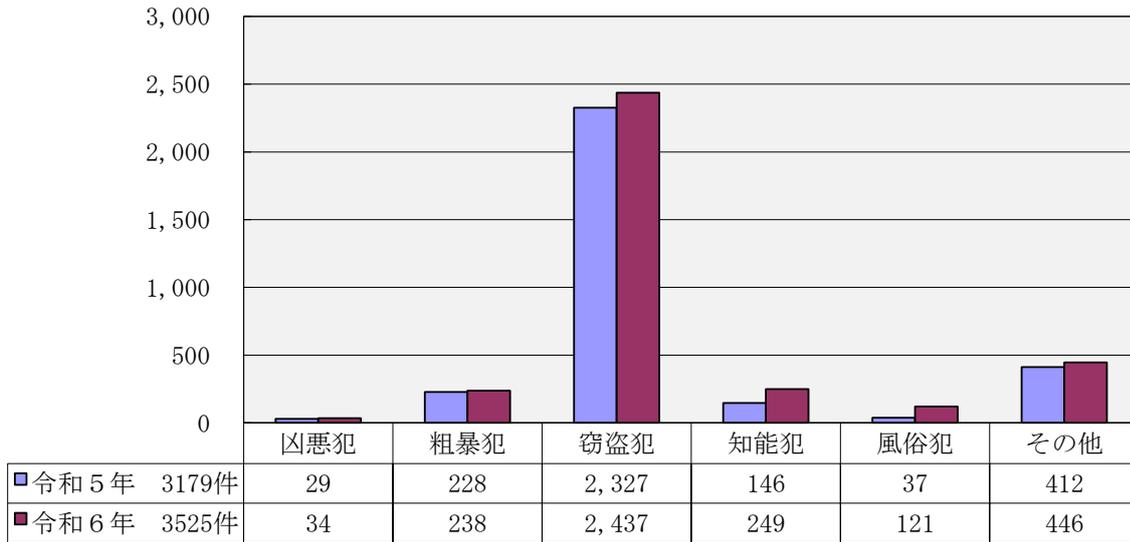
- 認知件数は3,525件で、前年同期に比べ346件増加。
- 検挙件数は1,814件で、前年同期に比べ258件増加。

包括罪種別	認知件数			検挙件数		
	令和6年	令和5年	増減	令和6年	令和5年	増減
刑法犯総数	3,525	3,179	346	1,814	1,556	258
凶悪犯	34	29	5	28	27	1
粗暴犯	238	228	10	186	196	-10
窃盗犯	2,437	2,327	110	1,222	1,065	157
侵入盗	359	357	2	286	279	7
乗り物盗	821	823	-2	109	123	-14
非侵入盗	1,257	1,147	110	827	663	164
知能犯	249	146	103	122	103	19
風俗犯	121	37	84	93	34	59
その他の刑法犯	446	412	34	163	131	32

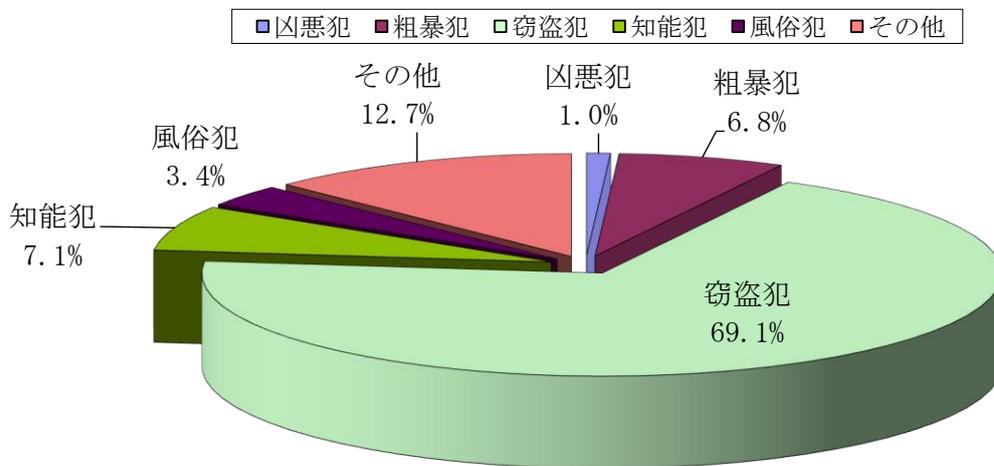
- 包括罪種とは、刑法犯のうち、被害法益、犯罪態様等の観点から類似性の強い罪種を包括した分類名称。

包括罪種	罪 種
凶悪犯	殺人、強盗、放火、不同意性交等
粗暴犯	凶器準備集合、暴行、傷害、脅迫、恐喝
窃盗犯	窃盗
知能犯	詐欺、横領、偽造、汚職、あっせん利得処罰法、背任
風俗犯	賭博、わいせつ、性的姿態撮影等処罰法
その他の刑法犯	上記以外の罪種(占有離脱物横領、住居侵入等)

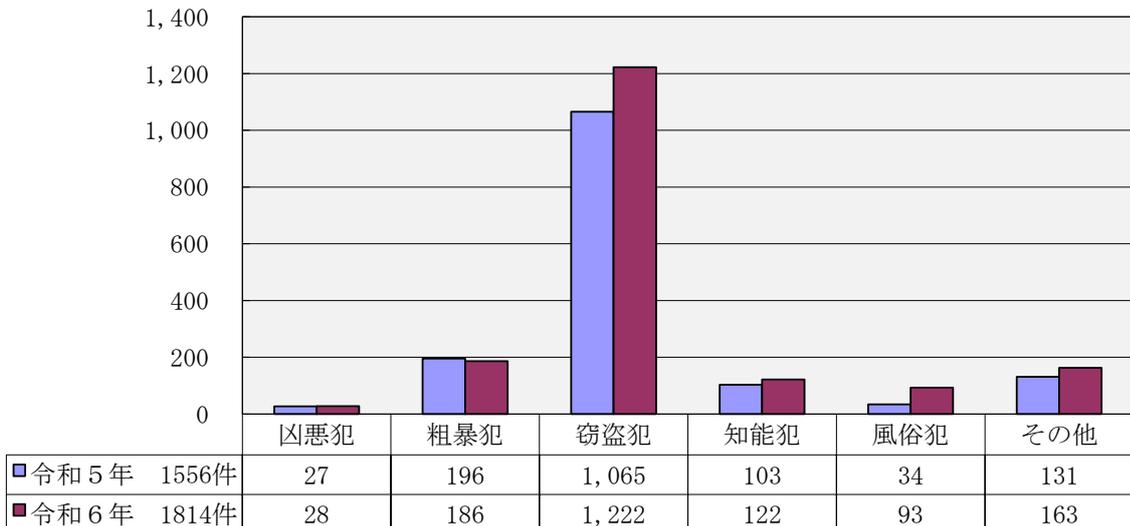
刑法犯 包括罪種別 認知件数 前年比較



刑法犯 包括罪種別 認知構成比



刑法犯 包括罪種別 検挙件数 前年比較



3 市町村別刑法犯認知件数

市町村別	刑法犯総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他の 刑法犯
総数	3,525	34	238	2,437	249	121	446
高知市	2,182	17	158	1,537	139	76	255
室戸市	33		3	20	3		7
安芸市	48		5	21	3	7	12
南国市	285	1	7	229	13	8	27
土佐市	93	1	8	68	5	4	7
須崎市	65	1	6	46	3		9
宿毛市	63	5	6	36	5	4	7
土佐清水市	35			26	2		7
四万十市	148	3	10	77	16	11	31
香南市	151		4	122	8		17
香美市	93	1	9	67	4	1	11
東洋町	8		1	6			1
奈半利町	8		1	5			2
田野町	10		2	7			1
安田町	8		4	3			1
北川村	2				2		
馬路村	1			1			
芸西村	6			6			
本山町	7			6			1
大豊町	9		1	8			
土佐町	8		1	5			2
大川村							
いの町	50		2	35	3	2	8
仁淀川町	5		1	3	1		
中土佐町	10	1		3	3		3
佐川町	55	1	4	42	2	2	4
越知町	9			2		1	6
禰原町	5	1			1	1	2
日高村	8		1	6			1
津野町	6		1	4			1
四万十町	43	1	3	27	5	1	6
大月町	8			3	2	3	
三原村							
黒潮町	17			10			7
発生地不明	46	1		6	29		10